放課後の過ごし方等に関する調査 【総合支援学校】 結果報告書

令和6年6月 京都市

目 次

I.調	査の概要1
1	調査の目的1
2	調査設計1
3	回収結果1
4	調査結果の見方1
Ⅱ.調	
1	お子さまとご家族の状況について2
2	お子さまの居場所・遊び場について11
3	放課後等デイサービスについて16
4	自由記述
Ⅲ. 参	:考資料(調査票)

I.調査の概要

1 調査の目的

市内の総合支援学校の児童・生徒の保護者を対象に、放課後の過ごし方の状況や放課後に利用されている事業へのご意見等をお聞かせいただき、今後の京都市の放課後児童施策の充実に向けた基礎資料とすることを目的に調査しました。

2 調査設計

対象	総合支援学校に通う全ての児童・生徒の保護者
調査期間	令和5年12月5日~12月25日
調査方法	学校を通して直接配布、郵送回収

3 回収結果

調査対象者(配布数)	有効回答数	有効回答率
1, 192件	454件	38.1%

4 調査結果の見方

- ①図中の「n」は、設問に対する回答者数のことを示します。
- ②回答比率(%)は回答者数(n)を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して表示しました。四捨五入の結果、内訳の合計が計に一致しないことがあります。
- ③図表中に「MA%」の表示がある場合は、複数回答を依頼した質問であり、回答比率(%)の計は100.0%を超えます。
- ④図表において、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。
- ⑤図表のn値が少ない場合、見方には注意が必要です。

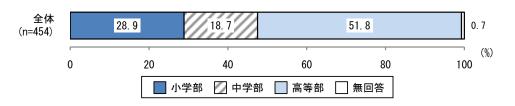
Ⅱ.調査結果

1 お子さまとご家族の状況について

1. 学校区分

問1 お子さまが通っている区分をご回答ください。

【図1-1 学校区分】



学校区分は、「小学部」が 28.9%、「中学部」が 18.7%、「高等部」が 51.8%となっています。(図 1-1)

2. 同居家族

問2 お子さまと同居しているご家族についてご回答ください。(続柄はお子さまからみた 関係)(複数回答可) ※「5~8」については人数もご回答ください。

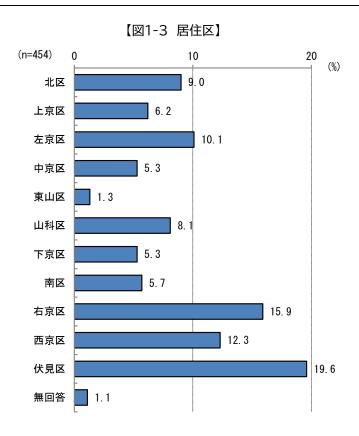
(n=454)20 40 60 80 100 (MA%) 85.5 父 母 97. 1 4.8 祖父 祖母 9.0 22. 2 兄 20.5 姉 弟 22. 5 20.0 その他 3.3 無回答 0.7

【図1-2 同居家族】

同居家族は、「母」が 97.1%と最も多く、次いで「父」が 85.5%、「弟」が 22.5%、「兄」が 22.2%、「姉」が 20.5%となっています。(図 1-2)

3. 居住区

問3 お住いの区をご回答ください。



居住区は、「伏見区」が 19.6%と最も多く、次いで「右京区」が 15.9%、「西京区」が 12.3% となっています。(図 1-3)

4. 放課後の保護者の在宅状況

問4 お子さまの放課後、どなたか家にいらっしゃいますか。(最も多い番号に〇を1つ)

全体 59. 7 24. 2 5.7 1.1 (n=454) (%) 100 20 40 60 80 ■ きょうだい ■ 父、母のどちらかは家にいる ☑ 祖父母のどちらかは家にいる ■ 誰もいない 無回答 その他

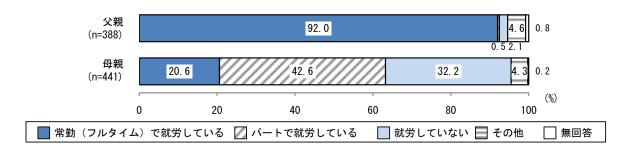
【図1-4 放課後の保護者の在宅状況】

放課後の保護者の在宅状況は、「父、母のどちらかは家にいる」が 59.7%と最も多く、次いで「誰もいない」が 24.2%、「きょうだい」が 4.8%、「祖父母のどちらかは家にいる」が 4.4%となっています。 (図 1-4)

5. 父母の就労状況

問5(1)(2) 保護者の方の就労状況についてご回答ください。(〇は1つ)

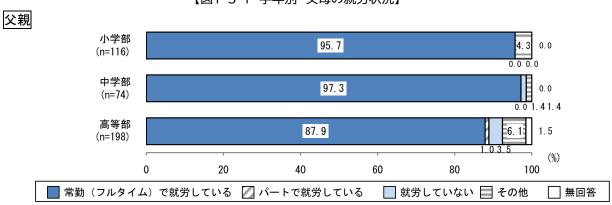
【図1-5 父母の就労状況】

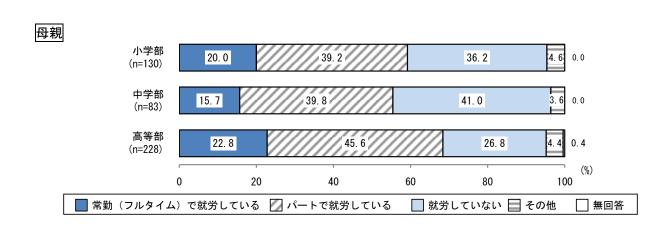


就労状況について、父親は「常勤 (フルタイム) で就労している」が 92.0%で最も多く、 母親は「パートで就労している」が 42.6%で最も多くなっています。(図 1-5)

□学年別

【図1-5-1 学年別 父母の就労状況】





6. 医療的ケアの有無

問6 お子さまの医療的ケアの有無についてご回答ください。(複数回答可)

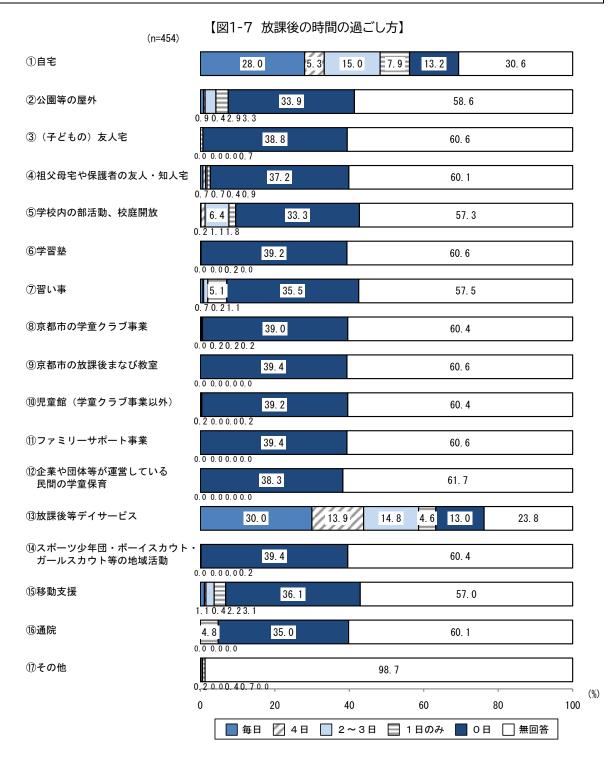
(n=454)20 40 60 80 (MA%) 75. 3 医療的なケアは受けていない 人工呼吸器管理 2.2 酸素療法 2.0 気管切開部の管理 2.2 エアウェイ 0.0 吸引 4.6 ネブライザー管理 1.5 経管栄養(胃ろう) 3.5 経管栄養(腸ろう) 0. 2 経管栄養(経鼻) 0.9 中心静脈カテーテルの管理 0.0 皮下注射 ▮ 0.9 血糖測定 0.0 導尿 1.1 排便管理 4.0 痙攣時の処理 8. 1 その他 3.1 9.3 無回答

【図1-6 医療的ケアの有無】

医療的ケアについては、「医療的なケアは受けていない」が 75.3% と最も多く、次いで「痙攣時の処理」が 8.1%、「吸引」が 4.6% となっています。(図 1-6)

7. 放課後の時間の過ごし方

問7(1) お子さまは、平日の一週間、放課後の時間をどのように過ごしていますか。 (〇はそれぞれ1つずつ)

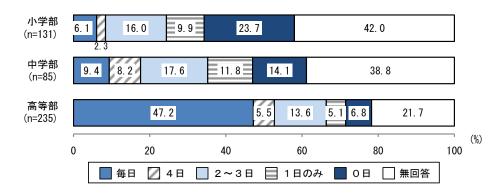


放課後の時間の過ごし方について、〔①自宅〕は「毎日」が 28.0% と最も多く、次いで「 $2 \sim 3$ 日」が 15.0% となっています。〔②公園等の屋外〕は「 1 日のみ」が 3.3%、〔⑤学校内の部活動、校庭開放〕は「 $2 \sim 3$ 日」が 6.4%、〔⑦習い事〕は「 1 日のみ」が 5.1% となっています。〔③放課後等デイサービス〕は「毎日」が 30.0% で最も多く、「 $2 \sim 3$ 日」が 14.8% となっています。〔⑤移動支援〕は「 1 日のみ」が 3.1% となっています。(図 1-7)

①自宅

□学校区分別

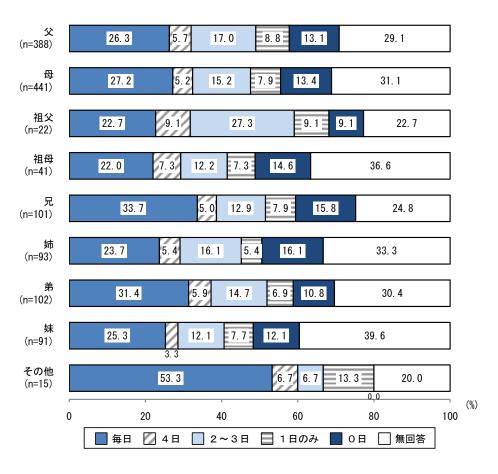
【図1-7①-1 学校区分別 放課後の時間の過ごし方(自宅)】



自宅で過ごす日数を学校区分別にみると、学校区分が上がるほど「毎日」の割合が高くなっています。 (図 1-7①-1)

□同居家族別

【図1-7①-2 同居家族別 放課後の時間の過ごし方(自宅)】

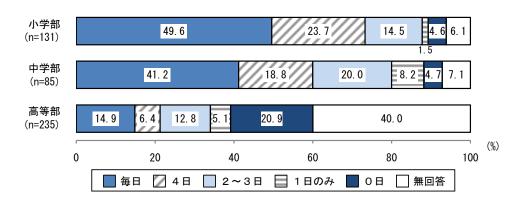


同居家族別にみると、"祖父"は「 $2\sim3$ 日」が最も多く、それ以外の区分では「毎日」が最も多くなっています。(図 1-7①-2)

③放課後等デイサービス

□学校区分別

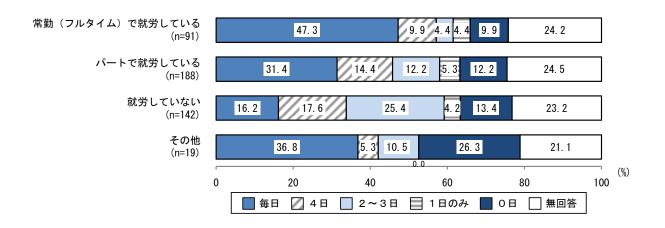
【図1-7⑬-1 学校区分別 放課後の時間の過ごし方(放課後等デイサービス)】



放課後等デイサービスで過ごす日数を学校区分別にみると、"小学部"と"中学部"では「毎日」が最も多く、"高等部"では「0日」が最も多くなっています。学校区分が上がるほど利用割合が低く、高等部の利用割合は小学部の半分以下となっています。(図 1-733-1)

□母親の就労状況別

【図1-7③-2 母親の就労状況別 放課後の時間の過ごし方(放課後等デイサービス)】



母親の就労状況別にみると、"就労していない"では「 $2\sim3$ 日」が多く、それ以外の就労状況では「毎日」が多くなっています。(図 1-7(3)-2)

□医療的ケアの内容別

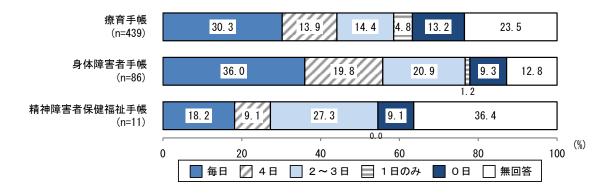
【表1-7③-3 医療的ケアの内容別 放課後の時間の過ごし方(放課後等デイサービス)】

							(%)
	n	毎日	4 日	日 6 〜 6	1日のみ	ПО	無回答
医療的なケアは受けていない	342	30. 1	13. 2	13. 5	5. 0	13. 2	25. 1
人工呼吸器管理	10	10.0	10.0	30. 0	0.0	30.0	20. 0
酸素療法	9	0.0	22. 2	33. 3	11. 1	22. 2	11. 1
気管切開部の管理	10	0.0	20. 0	30. 0	0.0	30.0	20. 0
エアウェイ	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
吸引	21	14. 3	19. 0	38. 1	4. 8	14. 3	9. 5
ネブライザー管理	7	14. 3	0.0	57. 1	0.0	14. 3	14. 3
経管栄養(胃ろう)	16	12. 5	6. 3	50.0	6. 3	12. 5	12. 5
経管栄養(腸ろう)	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
経管栄養 (経鼻)	4	25. 0	25. 0	25. 0	0.0	0.0	25. 0
中心静脈カテーテルの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮下注射	4	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
導尿	5	0.0	0.0	40. 0	0.0	20. 0	40.0
排便管理	18	16. 7	22. 2	38. 9	0.0	5. 6	16. 7
痙攣時の処理	37	40. 5	24. 3	16. 2	5. 4	5. 4	8. 1
その他	14	21. 4	0.0	21. 4	0.0	28. 6	28. 6

医療的ケアの内容別にみると、"医療的なケアは受けていない"は「毎日」が最も多くなっています。医療的ケアを受けている児童・生徒は「 $2\sim3$ 日」の割合が高い傾向がみられます。(表 1-7(3)-3)

口子どもの手帳所持状況別

【図1-7③-4 子どもの手帳所持状況別 放課後の時間の過ごし方(放課後等デイサービス)】



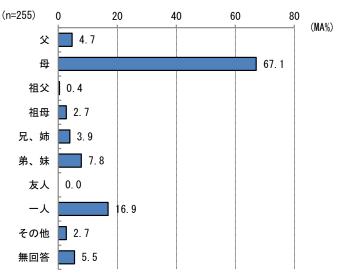
子どもの手帳所持状況別にみると、"療育手帳"と"身体障害者手帳"では「毎日」が最も 多く、"精神障害者保健福祉手帳"では「2~3日」が最も多くなっています。(図 1-7⁽³⁾-4)

8. 放課後を一緒に過ごす人

【問7(1)で「①(自宅)②(公園等の屋外)」「1~4(毎日~1日)」を選んだ方にお聞きします。】問7(2) お子さまは、それぞれどなたと過ごすことが多いですか。(〇はそれぞれ1つずつ)

① 自宅で一緒に過ごす人

【図1-8① 自宅で一緒に過ごす人】

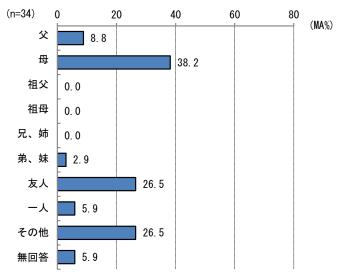


※複数回答として集計している。

自宅で一緒に過ごす人は、「母」が 67.1% と最も多く、次いで「一人」が 16.9%、「弟、妹」 が 7.8%、「父」が 4.7% となっています。(図 1-8①)

②公園等の屋外

【図1-8② 公園等の屋外で一緒に過ごす人】



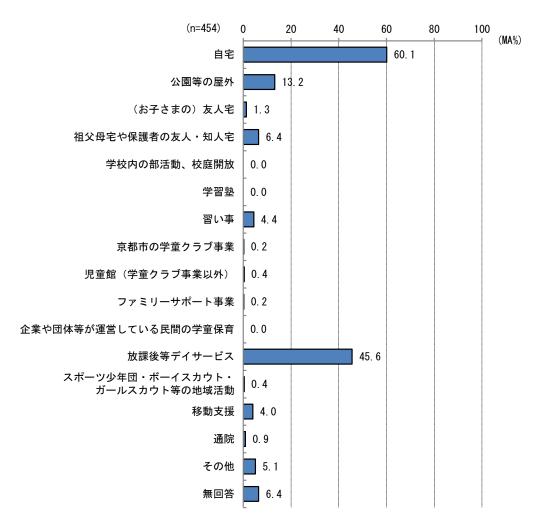
※複数回答として集計している。

公園等の屋外で一緒に過ごす人は、「母」が 38.2%と最も多く、次いで「友人」が 26.5%、「父」が 8.8%となっています。(図 1-8②)

2 お子さまの居場所・遊び場について

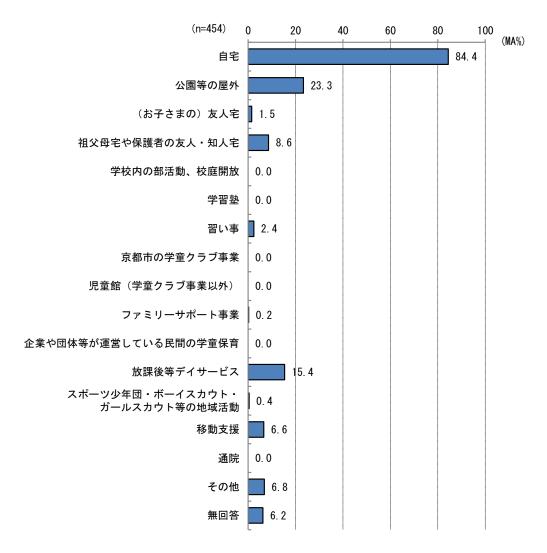
- 1. 土日祝日、長期休業に過ごす場所
- 問8 お子さまは、土日祝日、長期休業(夏休み・冬休みなど)を、それぞれどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号を記入してください。(複数回答可)
- ①土曜日に過ごす場所

【図2-1① 土曜日に過ごす場所】



土曜日に過ごす場所は、「自宅」が 60.1% と最も多く、次いで「放課後等デイサービス」が 45.6%、「公園等の屋外」が 13.2%、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」が 6.4%、「習い事」 が 4.4% となっています。(図 2-1①)

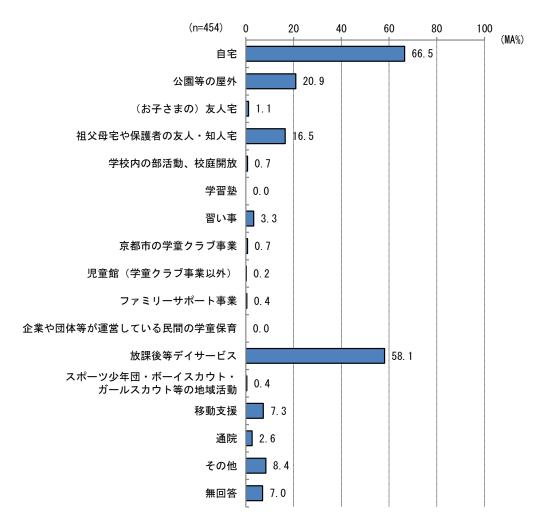
②日曜・祝日に過ごす場所



【図2-1② 日曜・祝日に過ごす場所】

日曜・祝日に過ごす場所は、「自宅」が84.4%と最も多く、次いで「公園等の屋外」が23.3%、「放課後等デイサービス」が15.4%、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」が8.6%、「移動支援」が6.6%となっています。(図2-1②)

③長期休業中に過ごす場所



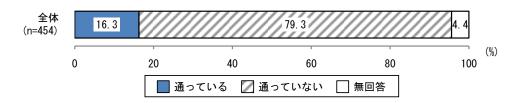
【図2-1③ 長期休業中に過ごす場所】

長期休業中に過ごす場所は、「自宅」が66.5%と最も多く、次いで「放課後等デイサービス」が58.1%、「公園等の屋外」が20.9%、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」が16.5%、「移動支援」が7.3%となっています。(図2-1③)

2. 習い事や塾の通い有無

問9(1) お子さまは、現在、習い事や塾に通われていますか。(〇を1つ)

【図2-2 習い事や塾の通い有無】



習い事や塾については、「通っている」が 16.3%、「通っていない」が 79.3%となっています。(図 2-2)

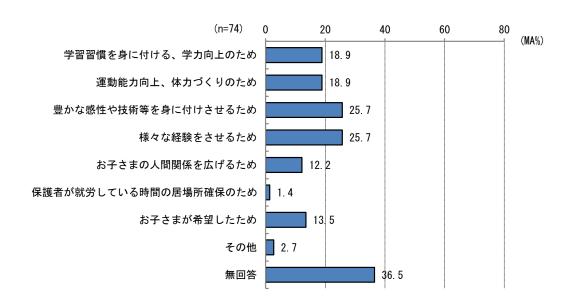
3. 学習塾や習い事に通わせている理由

【問9(1)で1. を選んだ方にお聞きします。】

問9(2) 平日又は土日祝日に学習塾や習い事に通わせている理由について、あてはまる番号を記入してください(複数回答可)。

①平日に学習塾や習い事に通わせている理由

【図2-3① 平日に学習塾や習い事に通わせている理由】



平日に学習塾や習い事に通わせている理由は、「豊かな感性や技術などを身に付けさせるため」、「様々な経験をさせるため」がともに 25.7%と最も多く、次いで「学習習慣を身に付ける、学力向上のため」、「運動能力向上、体力づくりのため」がともに 18.9%となっています。 (図 2-3①)

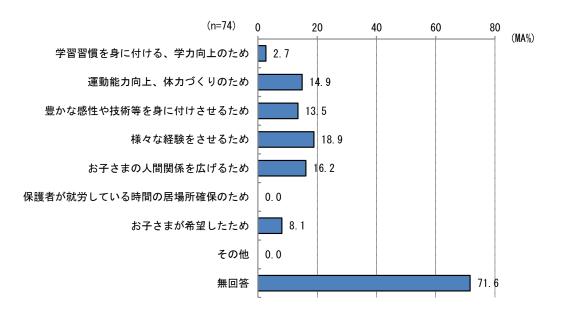
②土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由

(n=74) 0 20 80 (MA%) 学習習慣を身に付ける、学力向上のため 1.4 運動能力向上、体力づくりのため 16.2 豊かな感性や技術等を身に付けさせるため 25. 7 様々な経験をさせるため 24. 3 お子さまの人間関係を広げるため 18.9 保護者が就労している時間の居場所確保のため 0.0 お子さまが希望したため 18.9 その他 11.4 無回答 52. 7

【図2-3② 土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由】

土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由は、「豊かな感性や技術等を身に付けさせるため」が 25.7%と最も多く、次いで「様々な経験をさせるため」が 24.3%、「お子さまの人間関係を広げるため」、「お子さまが希望したため」がともに 18.9%となっています。(図 2-3②)

③日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由



【図2-3③ 日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由】

日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由は、「様々な経験をさせるため」が 18.9% と最も多く、次いで「お子さまの人間関係を広げるため」が 16.2%、「運動能力向上、体力づくりのため」が 14.9%となっています。(図 2-3③)

3 放課後等デイサービスについて

1. 子どもの手帳所持状況

問10(1) お子さまの手帳所持状況について、該当するものをご回答ください。(複数回答可)

(n=454) 0 20 40 60 80 100 (MA%) 療育手帳 身体障害者手帳 精神障害者保健福祉手帳 所持していない 無回答 0.7

【図3-1 子どもの手帳所持状況】

子どもの手帳所持状況は、「療育手帳」が 96.7%、「身体障害者手帳」が 18.9%、「精神障害者保健福祉手帳」が 2.4%となっています。(図 3-1)

2. 放課後等デイサービスの利用有無

問10(2) お子さまは、現在、放課後等デイサービスを利用していますか。(〇を1つ)

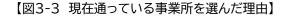
【図3-2 放課後等デイサービスの利用有無】

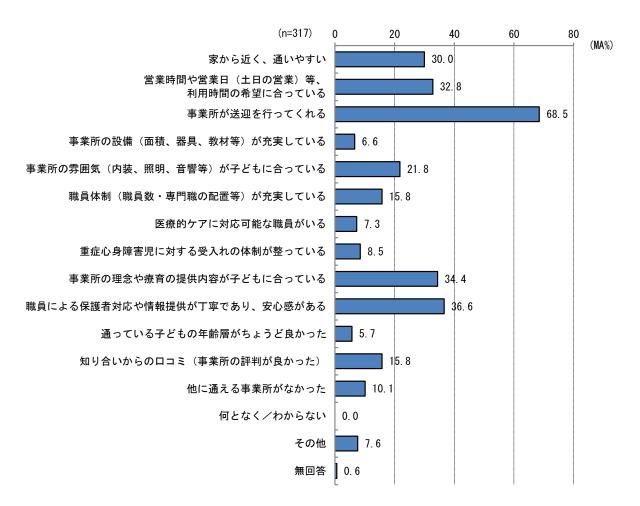
放課後等デイサービスの利用有無は、「利用している」が 69.8%、「利用していない」が 30.0%となっています。(図 3-2)

3. 現在通っている事業所を選んだ理由

【問10(2)で1. を選んだ方にお聞きします。】

問10(3) 現在通っている事業所を選んだ理由をご回答ください。(Oは3つまで)





現在通っている事業所を選んだ理由は、「事業所が送迎を行ってくれる」が 68.5%と最も多く、次いで「職員による保護者対応や情報提供が丁寧であり、安心感がある」が 36.6%、「事業所の理念や療育の提供内容が子どもに合っている」が 34.4%となっています。(図 3-3)

□母親の就労状況別

【表3-3-1 母親の就労状況別 現在通っている事業所を選んだ理由】

																	(%)
	n	家から近く、 通いやすい	ている業)等、利用時間の希望に合っ営業時間や営業日(土日の営	事業所が送迎を行っ てくれる	材等)が充実している事業所の設備(面積、器具、教	音響等)が子どもに合っている事業所の雰囲気(内装、照明、	置等)が充実している 職員体制 (職員数・専門職の配	いる医療的ケアに対応可能な職員が	の体制が整っている重症心身障害児に対する受入れ	が子どもに合っている事業所の理念や療育の提供内容	供が丁寧であり、安心感がある職員による保護者対応や情報提	ちょうど良かった 通っている子どもの年齢層が	の評判が良かった)知り合いからの口コミ(事業所	他に通える事業所がなかった	何となく/わからない	その他	無回答
常勤(フルタイム)で 就労している	65	30. 8	49. 2	81. 5	7. 7	21. 5	18. 5	3. 1	6. 2	36. 9	35. 4	3. 1	10. 8	10. 8	0.0	12. 3	0.0
パートで就労している	129	28. 7	31.8	66. 7	7. 0	25. 6	17. 1	7.8	5. 4	30. 2	35. 7	5. 4	14. 7	7. 0	0.0	7. 0	1. 6
就労していない	104	29. 8	25. 0	58. 7	3. 8	18. 3	13. 5	8. 7	14. 4	36. 5	39. 4	4. 8	20. 2	13. 5	0.0	3.8	0.0
その他	11	36. 4	27. 3	81.8	9. 1	9. 1	0. 0	9. 1	9. 1	27. 3	36. 4	27. 3	18. 2	18. 2	0.0	18. 2	0.0

母親の就労状況別にみると、いずれの就労状況も「事業所が送迎を行ってくれる」が最も多くなっています。次いで"常勤(フルタイム)で就労している"では「営業時間や営業日(土日の営業)等、利用時間の希望に合っている」が多く、それ以外の就労状況では「職員による保護者対応や情報提供が丁寧であり、安心感がある」が多くなっています。(表 3-3-1)

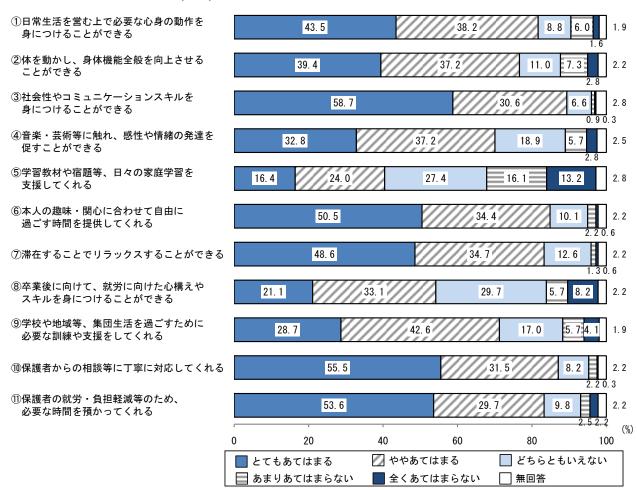
4. 放課後等デイサービスに求める要素

【問10(4)で1. を選んだ方にお聞きします。】

問10(4) 放課後等デイサービスに対して期待する役割・取組について、ご回答ください。 (〇はそれぞれ1つずつ)

【図3-4 放課後等デイサービスを利用するうえで求める要素】

(n=317)



放課後等デイサービスを利用するうえで求める要素について、「とてもあてはまる」割合が多いのは、〔③社会性やコミュニケーションスキルを身につけることができる〕 (58.7%)、〔⑩保護者からの相談等に丁寧に対応してくれる〕(55.5%)、〔⑪保護者の就 労・負担軽減等のため、必要な時間を預かってくれる〕(53.6%)、〔⑥本人の趣味・関心に

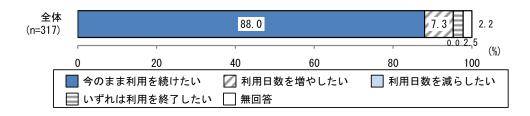
合わせて自由に過ごす時間を提供してくれる](50.5%)となっています。(図 3-4)

5. 放課後等デイサービスの今後の利用意向

【問10(2)で1. を選んだ方にお聞きします。】

問10(5) 放課後等デイサービスの今後の利用意向についてご回答ください。(〇は1つ)

【図3-5 放課後等デイサービスの今後の利用意向】



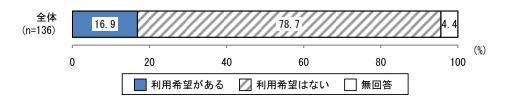
放課後等デイサービスを現在利用している方の今後の利用意向は、「今のまま利用を続けたい」が88.0%と最も多く、次いで「利用日数を増やしたい」が7.3%、「いずれは利用を終了したい」が2.5%となっています。(図3-5)

6. 放課後等デイサービスの利用希望

【問10(2)で2. を選んだ方にお聞きします。】

問10(6) 放課後等デイサービスの利用希望はありますか。(〇は1つ)

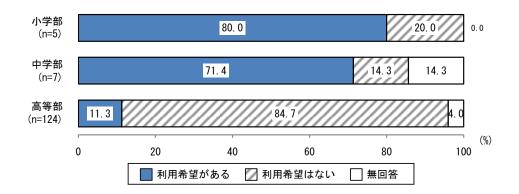
【図3-6 放課後等デイサービスの今後の利用希望】



放課後等デイサービスを現在利用していない方の利用希望は、「利用希望がある」が 16.9%、「利用希望はない」が 78.7%となっています。(図 3-6)

□学校区分別

【図3-6-1 学校区分別 放課後等デイサービスの今後の利用希望】



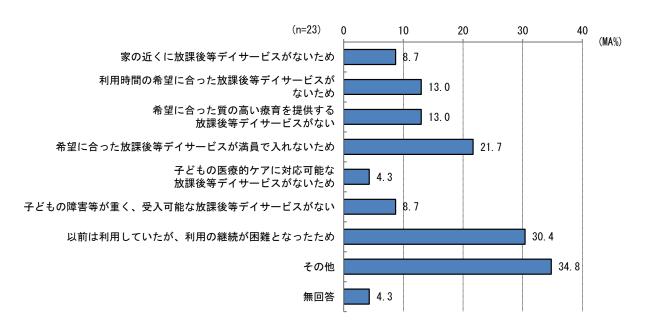
学校区分別にみると、「利用希望がある」割合は、学校区分が上がるほど低くなっています。 (図 3-6-1)

7. 利用希望はあるが、現在放課後等デイサービスを利用していない理由

【問10(6)で1. を選んだ方にお聞きします。】

問10(7) 現在放課後等デイサービスを利用していない理由についてご回答ください。(複数回答可)

【図3-7 利用希望はあるが、現在放課後等デイサービスを利用していない理由】



利用希望はあるが、現在放課後等デイサービスを利用していない理由は、「以前は利用していたが、利用の継続が困難となったため」が 30.4%と最も多く、次いで「希望に合った放課後等デイサービスが満員で入れないため」が 21.7%となっています。また「その他」には『本人の希望がない』という意見が挙がっています。(図 3-7)

4 自由記述

本アンケートや行政に期待する支援施策に関すること等で、ご意見がございましたらご記 入ください。

カテゴリー	主な御意見
	・均質化せずに、特化したサービスを提供してほしい。
	・虐待等のニュースを聞くので安心して利用できるよう行政が指導して
	ほしい。
	・重度障害者を受け入れてくれる事業所が少ない。
放課後等	・得意なことを伸ばせるサービスが増えてほしい。
デイサービス	・移動支援を充実させてほしい
	・給与面等で職員を支援してほしい。
	・所得により利用料金が大きく異なるのは納得がいかない。
	・利用時間が短い。
	など
	・高校卒業後、放課後等デイサービスが使えなくなるのが困る。せめて
	20歳までは利用したい。
	・高等部卒業後の入所施設、AB型事業所の数が少なく、選択肢を増や
進路	してほしい。
	・卒業後、学校や放課後等デイサービスでのつながりが持てなくなると不
	安。
	など
	・必要な情報をわかりやすく提供してほしい。
情報	・放課後等デイサービスのことをもっと早く知りたかった。
	など
	・卒業後、親が仕事している間に利用できる福祉サービスを増やしてほし
出るは、	V'o
親の就労	・仕事を辞めないといけないのか不安。
	など

Ⅲ. 参考資料(調査票)

岩色 おより 100 p は関びる こったがあり まっこうしえんがっこうよう 【総合支援学校用】 ™噢 6 で 開 ご 後 以即

保護者の皆様

調査へのご協力のお願い

アンケート調査を実施することとなりました

回答は、同封の用紙にご記入ください。

この調査は、お子さまの放課後の過ごし方の状況や放課後に利用されている事業等へのご意見

非常に重要なものです。 なお、無配名でご回答いただきますので、どなたのご回答かはわからないようになっています。 また、回答された内容はすべて統計的に処理され、<u>目的外に使用することはございません。</u> 大変お「忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

< 注意事項>

お願いいたします。

その場合、今回お記りしたアンケートのみご回答いただき、郵送されたアンケートは廃棄を

があれなが、

またたちだり京都市長

このアンケートは、保護者の汚がお字さまにも聞きながらご回客ください。

凹答にあたってのお願い

- ユッターハール 注意書きがある場合を除き、この調査票を持ち帰ったお子さまについてご回答ください。 2. 注意書きがある場合を除き、<u>この</u>3. 設問により、回答数が異なります。
- 4. 設制により、回答いただく芳が暖られています。 5. 「その植」をお鐘びいただいた場合は、() 内に真体的な内容をご回答ください。
 - があるで質問につて
 は治療としてくがない。
- アンケートの締切日は、「学和5 華12 月25日」となっております。
- アンケート結果は、各和6年4月以降に、京都市ホームページにおいて公妻する予定です。 (2) が保険がいいたが、もずを貼らずにポストにご殺菌ください。

様式学社サーベイリサーチセンター実版事務所 【開答せ発・遊送発】

受付時間:月~金曜日(土曜・日曜・祝日縣く) 年前9時~午後5時 $71-447\mu:0120-186-189$

まるまとご家族の状況について

お子さまが通っている区分をご回答ください。(Oは1つ)

3. 高等部 北州 2 1. 分學第 お子さまと同居しているご家族についてご回答ください(続柄はお子さまからみた関係) 部2

. 3. 猫次 対の対象を関する。 2 . 元 () () その在 Ω.

お住まいの区をご問答ください。 3 温:

6

ばる お子さまの放課後、どなたか家にいらっしゃいますか。(最も多い番号に○を1つ)

2. 権交母のどちらかは家にいる %、 歴のどちらかは家にいる きょうだい 4. 誰もいない 3

部 (1) 保護者(爻)の坊の説労状況についてご回答ください。(Oは1つ)

ĵш 2. パートで説劣している その他 1. 常勤 (フルタイム) で競労している 3. 競労していない

間 2 (2) 保護者 (母) の 第 の 説 の 説 第 張 について ご 回答 ください。 (Oは 1つ)

ш $\overline{}$ った。 では、ファクイム)で開発している。2.パートで開発している。 開発していない。 4.その他(

お子さまの医療的ケアの有無についてご回答ください。(複数回答可) **温**。

またなまっかいる 気管切開部の管理 1. 医療筋なケアは受けていない 人工呼吸器管理 エアウェイ その街

ヒピスド お子さまは、平日の1週間、放課後の時間をどのように過ごしていますか。 (Oはそれぞれ10ずつ)

rC C C C C C 5 C rO 5 ľ C C rC ľ ľ 4 2~3 Ħ 3 က က က ಣ 3 3 co က က က 3 က က က 21 2 2 0 2 2 23 2 2 01 2 23 01 Ø 世間 ②企業や団体等が運営している民間の学童保育 国スポーツ少年 団・ボーイスカウト・ガー ④祖父母宅や保護者の友人・知人宅 ⑧京都市の学童クラブ事業(※) 10児童館 (学童クラブ事業以外) ⑨京都市の放課後まなび教室 ⑤学校内の部活動、校庭開放 @ファミリーサポート事業 ルスカウト等の地域活動 ③ (お子さまの) 友人宅 ⑤放課後等デイサービス ②公園等の屋外 ①その他 (38動支援 小四大 世い頭に ①自宅 (6) 油原

【間7 (1) 「①(自宅)②(公園等の屋が)」「1~4(毎日~1日)」を選んだ方にお聞きします。】 お子さまは、それぞれどなたと過ごすことが多いですか。(Oはそれぞれ 1つずつ) ►間7 (2)

(※)学童クラブ事業に、放課後ほっと広場の学童クラブ機能(ゆうゆうクラブ)を含みます

· · · · · · · · ·禁 3. 補交 6. 第、場 9. その他(3. 猫父6. 米沙 6 対対 対対 母就几二 神経ればし 2 2 2 1. 公 4. 祖^本 7. 太宗 1. 公。 4. 编辑: 7. 对对 こうなどう まながい 公園等の屋外 <u>2</u>年 2発 Θ (3)

といる。 ところものくとつ きょうきゅうぎょう なつが かがい かん をどのような場所で通ごしてい 間8 お子さまは、土日祝日、長期休業 (夏休み・冬休みなど)をどのような場所で過ごしてい

	#	か。あてはまる番号を記入	ますか。あてはまる番号を記入してください(複数回答可)。	
		だよった上曜日	154.23 154.75 154.38.38.33 155.45 155.48 155	ラボング (水みなど)
無作	まれた、法を選択肢			
選	選択肢】	<u></u>	. ←	_
-	주교 주(년)	2. 公園等の屋外	sky. 屋外 3.	
4.	祖父ば	そうばなく ほごしょ ゆうじん ちじんだく 祖父母宅や保護者の友人・知人宅	Ω	制放
9	東京	整 7. 智い	8. 京都市の学童クラ	<i>েবয়া</i>
6	児童	ことうかん がくむ しぎょういがい 児童館 (学童クラブ事業以外)	10.	~\$W
Ξ	*** ****	(第2) がから 3/3次 がか がが がらがいて 企業や団体等が運営している民間の学童保育	My がどうほいく ほうかごり 間の学童保育 12. 放課後等デイサービス	
13.		スポーツが挙囲・ボーイスカウト・ガールスカウト等の	7ト・ガールスカウト等の地域活動	
14.		支援	15. 25.	
16	16. その権	· 子		

間9(1) お子さまは、現在、智い事や塾に通われていますか。(〇を1つ)

1. 遥っている (間9(2)〜)

2. 遥っていない (間10(1)~)

[問9(1)で1.を選んだ劣にお聞きします。] ※中日スは土日祝日に学りでは、後妻との「単っ」 第1971年 1 日に学りをある。 第1971年 1 日に学りをある。 第1971年 1 日に学りをある。 第1971年 1 日による番号を記入してください(複数回答可)。 間9(2)

である。 田 田 電・ 名	•		游
-------------------------	---	--	---

2. 運動能を示される。 fkvys. ・運動能力向上、体力づくりのため 3. 豊かな機性や技術等を身に付けさせるため ・ 様々な機能を生むるため 4. 様々な経験をさせるため 5. お子さまの人間関係を広げるため 7. お子さまが希望したため 8. その衙([選択肢]

4. 前持していない 間10(1) お子さまの学帳所持は、説について、談当するものをご問答ください。(複数回答司) 3. 精神障害者保健福祉手帳 2. 身体障害者手帳 1. 紫育手帳

間10(2) お子さまは、頻楽、散謀後等デイサービスを利用していますか。(Oを1つ)

2. 刹角していない (間10(6)~) 1. 刹角している (削10(3)~)

fivesyntal constant and state of the constant in the constan 【間10(2)で1.を選んだ芳にお聞きします。】 問10(3)

 登業時間や営業目(土目の営業)等、利用時間の希望に合っている 家から近く、通いやすい

3. 事業所が送迎を 行ってくれる

5. 事業所の雰囲気(内装、照明、音響等) が子どもに合っている Liktwein Liktwit white はいまらう じゅうじろ・職員体制 (職員数・専門職の配置等) が充実している

いまうで、 ないなうかの しゃくい かんごし かくとんをもうい ファンタップ だいる 7. 医療的ケアに対応可能な職員 (看護師や喀痰吸引のできるスタップ等) がいる であってきないというです。 まずい ないがい ときの 重 症 心身障害児に対する受入れの体制が 整っている .

してい まましゃたいまり によりまさいます こいはい 10. 職員による保護者対応や情報提供が丁寧であり、安心感がある 9. 事業所の理念や療育の提供内容が子どもに合っている

12. 知り合いからのロコミ (事業所の評判が良かった) 間に通える事業所がなかった

浴となく/わからない

【問10(2)で1.を選んだ労にお聞きします。】 高10(4)

まずだら 放課後等デイサービスに対して期待する役割・取組について、ご回答ください。

(Oはそれぞれ1つずつ)

まった。	新 代		5		5		5		5		5		5		5		5							
2 1	めまり	116		4			4		4	4 4		4			4	,	4							
どちらとも いえない		. ハゲン. ^	c	n	c	20	¢	n		ಣ		က		ಣ	¢	n	c	ro	(n	c	c	C	n
ややあてはまる。		8 CH H S	c	01 01		(2		21		01		23	C	2/1	Ç	N	63		2		C	23	
とてもあてはまる		0 (1440		1 1		1		1		П		1		1		1		1		1		1		
23.6c 項目 あてに あてに			(Late 2) 世紀 (1942年) 14年 (194	の動作を身につけることができる	がば、ずいし、いないまのもが低、こうじょう (本を動かし、身体機能全般を向上	させることができる	③社会性やコミュニケーションスキ	ルを身につけることができる	###、	の発達を促すことができる	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	※こか これが 学習を支援してくれる	(株式の大型・製造に含わせて自由に (本人の趣味・関心に含わせて自由に	+ 過ごす時間を提供してくれる	の滞在することでリラックスするこ	とができる	(8) 卒業後に向けて、就労に向けた心構	えやスキルを身につけることができる	(の学校や地域等、集団生活を過ごすため	いが動物や支援をしてくれる	●保護者からの相談等に丁寧に対応	してくれる	#ヹ゚゚゚゚゠゚゠゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゙゚゚゙゚゚゚ヹ゚ゕ゚ヸ゚ゕ゚ゔ゚゚゚゚゚゚゚゚゚ (***************************	います。 必要な時間に預かってくれる

問10(5) 【聞10(2)で1.を選んだ労にお聞きします。】

ほずでは 放課後等ディサービスの今後の利用意向についてご問答ください。(Oは1つ)

- 1. 学のまま利用を続けたい
- 高程度) 2. 利用日数を増やしたい(週
 - 3. 利用日数を減らしたい(週
- 4. いずれは利角を終ずしたい

5

ようかごとう 放課後等デイサービスの利用希望はありますか。(Oは1つ) 【闇10(2)で2.を選んだ芳にお聞きします。】 高10(6)

1. 利用希望がある (間10(7)〜)

2. 利用希望はない (問11~)

【問10(6)で1. を選んだ方にお聞きします。】 筒10(7)

があるでは多かできずがある。 現在放課後等デイサービスを利用していない理由についてご回答ください。(複数回答可)

1. 家の近くに放課後等デイサービスがないため

2. 営業時間や営業日(土自営業)等。 3.14 1.64 1.64 1.84

3. 希望に合った質の高い葉育を提供している放課後等デイサービスがないため $^{8.6}$ 第2に合った放課後等ディサービスがないため 4. 希望に合った放課後等ディサービスが満員で入れないため

5. 子どもの医療的ケアに対応可能な放課後等デイサービスがないため

6. 子どもの障害等が重く、受入可能な放課後等デイサービスがないため

7. 以前は放課後等デイサービスを利用していたが、利用の総続が困難となったため

8. その衙(

削11 その他、米アンケートや行政に期待する支援施策に関すること等で、ご意覚がございまし

たらご記入ください。(自由記述)

アンケートはこれで終わりです。 ご 猫 力 ありがとうございました!